

## 北海道の将来の姿（北海道総合計画の将来像等から）

### ◆世界に広がる北海道（国内外との交流人口の大幅な拡大）

- ・新幹線の札幌開業〔2030年度末〕
- ・新千歳空港の機能充実・強化
- ・地方空港における国際線の就航拡大
- ・クルーズ客船の寄港の拡大

〔訪日外国人旅行者数の国の目標 6,000万人（2030年）  
（道の目標 500万人（2020年））〕



### ◆地域経済の循環に資する道内高速交通ネットワークの充実

- ・高規格幹線道路網の整備の進展

〔高規格幹線道路の供用率 H27年度末59.9%  
（H28年度末では61.4%となる見込み）〕



- ・道内空港間を結ぶ航空路線網の充実



### ◆安全・安心で活力ある地域社会の形成

- ・地方創生に向けた地域の取組を支える公共交通網の確保
- ・地域間の連携と補完による地域づくりを支える、広域化に対応した交通ネットワークの形成
- ・中核都市や地域中心都市を軸とした広域連携の広がり
- ・日常生活を支える地域交通の確保

〔2025年までに本道からの転出超過を0とする（2014年：約8,000人）〕

## 北海道の地域特性

- ◆広域分散型の地域構造 ◆人口減少・高齢化の進行 ◆積雪寒冷の気象条件 ◆国境・北方領土と隣接 ◆

## 交通ネットワーク形成の基本方向

### 基本的な視点

安全性

利便性

高速性

持続性

防災

選択可能性

広域観光

国土づくり

地方創生

### 取組の方向性

都市間移動・輸送における高速性の確立

地域の実情に応じた公共交通ネットワークの確保  
（交通モード間の役割分担、連携・補完）

多様な移動・輸送手段の確保  
（防災対応の観点からのリダンダンシーの確保）

国土形成等に資する交通ネットワークの確立

地方創生を支える公共交通ネットワーク

## 北海道型交通ネットワークのイメージ

### 【めざす時期】

- ・北海道新幹線の札幌延伸が実現する2030年頃を想定

### 【めざす姿・役割】

- ・将来にわたって安全で安心した暮らしと活力ある地域経済の実現に寄与する公共交通ネットワーク
- ・道民や本道を訪れる方々が目的やコストに応じて道内各地に円滑に移動することができる公共交通ネットワーク

### 【形成イメージ】

#### 幹線交通

中核都市間等を結ぶ高速交通ネットワーク  
～札幌と中核都市、中核都市間など

#### 広域交通

連携地域内の移動における交通ネットワーク  
～中核都市や地域中心都市等を結ぶエリア

#### 市町村内交通

地域住民の日常生活に密着した交通ネットワーク  
～単一市町村又は隣接する複数市町村の小規模エリア